

電子決済等代行業者との連携及び協働に係る方針

当金庫の電子決済等代行業者との連携及び協働に係る方針は、以下のとおりです。
当金庫は、本方針を変更した場合には、ホームページ掲載等で公表することによりお知らせします。

1. 基本方針

当金庫は、オープン・イノベーションの重要性を鑑みつつ、金融業務の健全かつ適切な運営及び利用者保護を確保する観点から、利用者ニーズが高い分野を中心に電子決済等代行業者との連携及び協働を図っていくことを基本方針とします。

2. 更新系API^{※1}への対応

更新系APIの整備については、当金庫のお客さまにおける利用ニーズやシステムリスクの観点から、当面の間、行う予定はございません。

3. 参照系API^{※2}への対応

参照系APIの整備については、当金庫のお客さまにおける利用ニーズを踏まえ、インターネットバンキングサービスにおいて、2018年中を目途に行う予定です。

4. API^{※3}システムの利用

当金庫は、信用金庫業界のインターネットバンキングシステムを開発・運用している(株)しんきん情報システムセンターが提供するオープンAPI共通基盤を利用する予定です。

詳細は、<https://www.shinkin.co.jp/ib/api/overview/overview.html> をご参照願います。

5. 担当部署

当金庫の電子決済等代行業者との連携及び協働に係る業務を行う部署及び連絡先は以下のとおりです。

連絡先：事務部システム課（TEL 022-268-6766）

6. その他

当金庫を含む複数の信用金庫（全国）との連携及び協働を希望する場合には、一般社団法人全国信用金庫協会において、複数の信用金庫（全国）との連携及び協働にかかる事務の取り次ぎを行います。

詳細は、<http://www.shinkin.org/toritsugi/index.html> をご参照願います。

以上

※1 更新APIは、外部サービス内からの振込などの更新を可能とするAPIをいいます。

※2 参照APIは、口座の残高や入出金履歴などを外部サービス内で閲覧できるAPIをいいます。

※3 API（Application Programming Interface の略）は、システム同士をつなぐ際の取り決め（手順）であり、外部の企業に公開することをオープンAPIといいます。

